

第 20 回創造性教育研究会 報告

○日時：2013 年 5 月 29 日（水）

○参加者：弓野先生，塩田先生，山本さん，柴崎さん，柿沼さん，山口さん，酒井（報告者）

○報告：

本日の研究会では，25 日（土）に行われた創造性講演会で出た質問等の確認を行い，さらに，英国・カナダの学校の宿題・課題例を基に創造性についての検討を行った。また，Harvard の芸術教育を参考にし，芸術教育の観点からの創造性教育の検討を行った。

<英国・カナダの学校の宿題・課題例>

○英国・13 歳

13 歳の王子が多様な役割を果たさなければならなくなりました。あなたが王子のチュウターになったとして，どのような王様になってほしいか，家族の人と相談してもいいので王子に対して長い長い手紙を書きなさい。

○カナダ・14 歳

<美術>

あなたの尊敬する芸術家は誰で，その芸術家はあなたが生きる上でどのような影響を与えたか。あなたのバックグラウンドを生かし，このアートコースで自分の持ち味を生かすとしたら，どのような分野で自分の芸術的能力を発揮できると考えますか。

その理由を明確に書き，一番自分の得意とする分野の作品を一点提出しなさい。

<保健体育>

麻薬乱用についての知識を与え，安易に依存しないような社会的 PR を自分がするならどのようなプレゼンを行うか。

（PPT 等のツールを使用し，プレゼン資料を作成し実際にプレゼンコンペのような授業を行う。）